

2022年12月期第2四半期決算参考資料

2022年8月15日

グリーンランドリゾート株式会社

(証券コード: 9656)

<https://www.greenland.co.jp/>

(ご注意)

本資料で記述されている業績予想や今後の計画等は、現時点で入手可能な情報による判断に基づいております。今後、将来の事業を取り巻く環境が大きく変動するリスクや不確実性が存在します。

従いまして、業績予想や今後の計画等の実現を保証するものではありません。

目次

1. 2022年12月期第2四半期連結決算(累計).....	3
2. 2022年12月期通期連結業績予想.....	6
3. 業績推移.....	7
4. 2022年12月期第2四半期末配当の件.....	8
5. 下期の具体的取組.....	9

1. 2022年12月期第2四半期連結決算(累計)

① 連結決算概要

(単位:百万円)

	2022年	2021年
売上高	2,538	2,339
売上総利益	554	17
営業利益	271	△259
経常利益	324	△162
親会社株主に帰属する四半期純利益	228	△101

※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記の連結決算概要については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症については、前年秋頃より一旦は落ち着きを見せていたものの、1月初旬より感染再拡大が始まり、それに伴ってまん延防止等重点措置の対象地域が全国各地に広がったことで、当社グループ各施設において利用者数が伸び悩むなど、その影響を受けることとなりました。

しかしながら、3月下旬にまん延防止等重点措置が全面解除されてからは客足も戻り、集客の山場となる春休みやゴールデンウィークを中心に着実に集客を取り進めた結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、各利益項目において、前年同期を大きく上回ることとなりました。

② セグメント別売上高・損益

(単位:百万円)

第2四半期連結累計期間	売上高			セグメント損益		
	2022年	2021年	※参考 2022年 (旧基準)	2022年	2021年	※参考 2022年 (旧基準)
遊園地	1,192	1,249	2,061	360	7	360
ゴルフ	523	509	554	72	63	75
ホテル	563	351	619	△93	△250	△93
不動産	84	85	84	54	56	54
土木・建設資材	175	143	175	43	19	43
消去又は全社	—	—	—	△165	△157	△165
合計	2,538	2,339	3,495	271	△259	274

※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)を適用しなかった場合の数値を記載しております。

【遊園地】

売上高: 九州の遊園地は、新型コロナウイルス感染症の1月初旬からの感染再拡大に伴い、利用者数は一時伸び悩みましたが、学校団体の増加や春休み期間、ゴールデンウィーク等の繁忙期で順調に集客でき、利用者数を大きく伸ばしました。

北海道の遊園地は、前年は緊急事態宣言等の発令もあり臨時休園があったものの、本年は、ゴールデンウィークや週末を中心に集客が好調で、利用者数は大きく回復しました。

この結果、売上高は1,192百万円(前年同期は1,249百万円)となりました。

セグメント損益: 売上高の増加に伴い、360百万円のセグメント利益(前年同期は7百万円の利益)となりました。

【ゴルフ】

売上高: 近年、開放的な屋外型スポーツとして人気が高まっており、特に若い世代や個人グループでのプレー増加が目立つ中、新型コロナウイルス感染症の影響から、これまで開催を見送っていた大型ゴルフコンペの回復傾向も見られ、入場者数は好調に推移いたしました。

この結果、売上高は523百万円(前年同期は509百万円)となりました。

セグメント損益: 売上高の増加に伴い、72百万円のセグメント利益(前年同期は63百万円の利益)となりました。

4
次ページへ続く

② セグメント別売上高・損益（前ページより続き）

【ホテル】

売上高: 九州のホテルは、依然として、婚礼などの大型宴会獲得は低調だったものの、「くまもと再発見の旅」などの旅行支援事業の効果もあり、3月以降においては、個人客ならびに修学旅行を中心とする団体宿泊客が伸び、利用者数が増加しました。

北海道のホテルも新型コロナウイルス感染症の影響による大人数での会食等の敬遠もあり、宴会部門の回復が遅れているものの、旅行支援事業「どうみん割」の効果もあり宿泊部門の利用者数は増加しました。

この結果、売上高は563百万円（前年同期は351百万円）となりました。

セグメント損益: 売上高の増加に伴い、93百万円のセグメント損失（前年同期は250百万円の損失）となりました。

【不動産】

売上高: 4月末にコンビニエンスストア「セブンイレブン」に係る土地賃貸借契約が終了したことに伴い、売上高は84百万円（前年同期は85百万円）となりました。

セグメント損益: 売上高の減少に伴い、54百万円のセグメント利益（前年同期は56百万円の利益）となりました。

【土木・建設資材】

売上高: ポゾテック製造や汚泥焼却施設管理などの受託業務に加え、燃料投入業務を受託しているバイオマス火力発電所の発電施設増加に伴い、燃料投入量が拡大したため、売上高は175百万円（前年同期は143百万円）となりました。

セグメント損益: 売上高の増加に伴い、43百万円のセグメント利益（前年同期は19百万円の利益）となりました。

2. 2022年12月期通期連結業績予想

(単位:百万円)

	2022年予想	2021年実績
売上高	4,900	5,754
営業利益	400	34
経常利益	450	202
親会社株主に帰属する当期純利益	250	△1,477

※1 上記業績予想の数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は上記予想の数値と異なる場合があります。

※2 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記の連結業績予想については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

3. 業績推移



① 通期

(単位:百万円)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年 予想
売上高	7,810	8,359	4,616	5,754	4,900
売上総利益	1,139	1,274	76	583	—
営業利益	564	684	△461	34	400
経常利益	548	691	△348	202	450
親会社株主に帰属 する当期純利益	301	386	△633	△1,477	250

② 第2四半期 (累計)

(単位:百万円)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
売上高	3,695	4,255	1,650	2,339	2,538
売上総利益	472	700	△246	17	554
営業利益	178	406	△517	△259	271
経常利益	167	403	△477	△162	324
親会社株主に帰属する 四半期純利益	120	274	△472	△101	228

※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記の業績推移については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

4. 2022年12月期第2四半期末配当の件

当社は、2022年12月期第2四半期末の配当金につきまして、2022年8月10日開催の取締役会にて、1株につき、3円とすることを決議しました。

なお、直近5事業年度の1株当たりの配当金の推移は下記のとおりです。

(参考)直近5事業年度の1株当たりの配当金の推移

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
第2四半期末	5円00銭 普通配当5円00銭	7円00銭 普通配当5円00銭 特別配当2円00銭	0円00銭	2円00銭 普通配当2円00銭	3円00銭 普通配当3円00銭
期 末	7円00銭 普通配当5円00銭 特別配当2円00銭	7円00銭 普通配当6円00銭 特別配当1円00銭	0円00銭	2円00銭 普通配当2円00銭	5円00銭 普通配当5円00銭 (※)
年 間	12円00銭 普通配当10円00銭 特別配当2円00銭	14円00銭 普通配当11円00銭 特別配当3円00銭	0円00銭	4円00銭 普通配当4円00銭	8円00銭 普通配当8円00銭 (※)

※2022年期末配当及び年間配当につきましては、2022年8月15日時点における予想額となります。

5. 下期の具体的取組



【遊園地事業】

①グリーンランド(九州)

◆「さのよいファイヤーカーニバル2022」

(7月17日(日))

◆夏イベント

・「Girls² Park 2022 SUMMER in グリーンランド」

ガールズパフォーマンスグループ「Girls²(ガールズガールズ)」との九州初開催のコラボイベント

(7月16日(土)～9月25日(日))

イベント千秋楽となる9月25日には「Girls² スペシャルライブ」を開催！

・「世界のカブトムシ展」&「VR・ARパーク」開催

(7月16日(土)～8月31日(水))

・「仮面ライダーリバイス サマースペシャルステージ」

(7月31日(日)・8月7日(日)、11日(木・祝)、14日(日)、15日(月)、21日(日))

◆アトラクション

・今夏、ファミリーに人気のアトラクション「ウォーターショット」がリニューアルオープン！

・グリーンランドの大型プール施設「アクアプール」営業中！

(7月23日(土)～8月31日(水))

◆その他のイベント

・「タマホームスペシャル2022 第20回花火物語」

(9月23日(金・祝))

【遊園地事業】

②北海道グリーンランド遊園地

【スペシャルイベント】

- ・「彩花まつり花火大会2022」(7月24日(日))
- ・「いわみざわ公園花火大会」(8/21(日)開催予定)
- ・「JOIN ALIVE(ジョインアライブ) 2022」
(9月3日(土)~9月4日(日))

【TVの人気者が大集合！！】 ※8月15日以降開催分

- ・「デリシャスパーティ♡プリキュア」(8月15日(月)・10月9日(日))
- ・「それいけ！アンパンマンショー」(9月11日(日))
- ・「ウルトラマンデッカーショー」(9月18日(日))
- ・「暴太郎戦隊ドンブラザーズショー」(9月19日(月・祝))
- ・「ウルトラヒーローズ スペシャルショー」(9月25日(日))
- ・「ワンワンと遊ぼうショー」(10月2日(日))

【その他のイベント】

- ・ダンスイベント「オータムフェスト」(10月15日(土)~10月16日(日))
- ・コスプレイベント「そらコス」(10月22日(土)~10月23日(日))

【ゴルフ事業】

- ゴルフ場については、開放的な屋外型レジャーとして、特に若者層のプレーヤーのご利用が増えており、今後も、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、大型コンペの利用の拡大を図る
- 「グリーンランドリゾートゴルフコース」では、好評な季節毎の特色あるオープンコンペ開催に加え、初心者から上級者まで楽しめるスタイルの「ペアマッチロングランコンペ」の開催で、幅広い層の集客を図る
- メンバーズゴルフ場の「有明カントリークラブ大牟田ゴルフ場」ならびに「久留米カントリークラブ 広川ゴルフ場」では、セルフカートのコース内乗り入れ可能の快適性をPRするほか、ウェブ予約を活用した多様なプレープラン促進により集客を図る
また、自動精算機の導入やロッカー刷新などの施設拡充により顧客満足度向上に注力する
- 3ゴルフ場が持つスケールメリットを活かし、オフィシャルホテルでの宿泊をセットにした「ゴルフ プレー&ステイプラン」の販売により、広域からの集客を図る
また、3ゴルフ場を競技会場とした「全Gオープンコンペ」を開催することで、各々のコースの魅力をPRして、更なるリピーター獲得を図る
- 現在、新型コロナウイルス感染症の影響で受入れが休止している韓国などの外国人プレーヤーについて、送客エージェントとの連携を強化し、受入れ再開に向けて万全な体制づくりを行う

【ホテル事業】

ホテルブランカ・ヴェルデ

- 遊園地やゴルフ場を中心とするオフィシャルホテルとしての強みを活かし、様々な顧客ニーズと各種旅行支援事業などを組み合わせた、魅力ある宿泊プラン造成により集客拡大を図る

【ホテルブランカ】

- ・名物の鍋バイキングの利用促進により売上拡大を図る

【ホテルヴェルデ】

- ・熊本郷土料理も堪能できるバイキングのほか、和食や屋外バーベキューなど多彩な夕食メニューのPRにより、2食付き宿泊プランの販売を促進して売上拡大を図る
- ・「秋のフードマルシェ」、「地酒・焼酎祭り」、「ワインの夕べ」、「クリスマスパーティ」など、食のイベントを積極的に開催し、地域のお客様の交流の場としての存在感を打ち出していく

ホテルサンプラザ・北村温泉ホテル

- 各ホテルの立地や特色を活かし、また、各種旅行支援事業を活用しながら、ビジネス客、ファミリー客、団体客など、多様な顧客ニーズに沿った宿泊プラン造成により集客拡大を図る

【サンプラザ】

- ・「ビールフェア」など様々な飲食イベントを積極的に開催し、売上拡大を図る

【北村温泉】

- ・新鮮な北村野菜の販売のほか、北村野菜の加工品とホテルメイドの食材を使った新たな名物料理「北村わっぱ飯」をPRして、地元からも愛されるホテルづくりを目指し、リピーターの拡大を図る

【不動産事業】

・グリーンランド遊園地周辺の社有地の有効活用に向け、積極的に新規テナント誘致に取り組み、収益基盤の拡大とともに、グリーンランドリゾートエリア全体の魅力向上に繋げる

・グリーンランドリゾートエリアの変遷

- 1966年 7月 三井グリーンランド遊園地営業開始
- 1966年 9月 三井グリーンランドゴルフ場営業開始
- 1968年 9月 三井グリーンランドホテル(ブランカ)営業開始
- 1994年10月 ホテルヴェルデ営業開始
- 1995年 6月 モナコパレスグリーンランド店オープン
- 1997年 7月 KKT住宅展示場オープン
- 2003年11月 ヌルボンガーデン荒尾オープン
- 2003年12月 タマホームグリーンランド営業所(住宅展示場)オープン
- 2005年 4月 パスカワールドグリーンランド店オープン
- 2006年11月 グリーンスマイル1番館オープン
- 2008年 4月 グリーンスマイル2番館オープン
- 2011年 9月 ナフコ荒尾東店オープン
- 2013年 4月 大規模太陽光発電施設(メガソーラー)供用開始
- 2018年 9月 賃貸アパート(1棟4戸)事業開始

【土木・建設資材事業】

- ・堅調なバイオマス火力発電所への燃料投入業務の着実な受託
- ・長年培ってきた各取引先とのネットワークを駆使して、ポゾテックやコールサンド等の建設資材の販売ならびに土木工事受注の拡大を図る